

各 位

2012年3月28日
大和企業投資株式会社

「東日本大震災中小企業復興支援ファンド」における投資決定のお知らせ

当社が運営する「東日本大震災中小企業復興支援投資事業有限責任組合」（以下、「復興ファンド」といいます。）は、復興ファンド初の投資決定案件として、下記2社への投資を決定いたしましたのでお知らせいたします。

復興ファンドは、被災地域の未上場企業に対する機動的なリスクマネーの供給（エクイティ投資）を通じて、被災からの復旧・復興、新事業展開、転業、事業の再編、承継等、又は起業によって新たな成長・発展を目指す企業を積極的に支援することにより、より早期の被災地域の復興と持続的発展に貢献することを目的としております。

記

1. 投資決定の内容

(1) 株式会社富士工業（本社 岩手県下閉伊郡山田町 社長 葛西 清彦）

株式会社富士工業は、プレス加工および金型の製造を行っており、携帯電話用コネクタ端子（電子回路を結ぶ接続部品）を主要製品としております。

同社は、東日本大震災により、岩手県宮古市に所在した主力工場が全壊し、製造設備も流失する被害を蒙りましたが、グループ補助金の活用等により新宮古工場を再建し、2012年3月より操業を再開しております。

(2) 株式会社マルヤ五洋水産（本社 宮城県本吉郡南三陸町 社長 高橋 幸司）

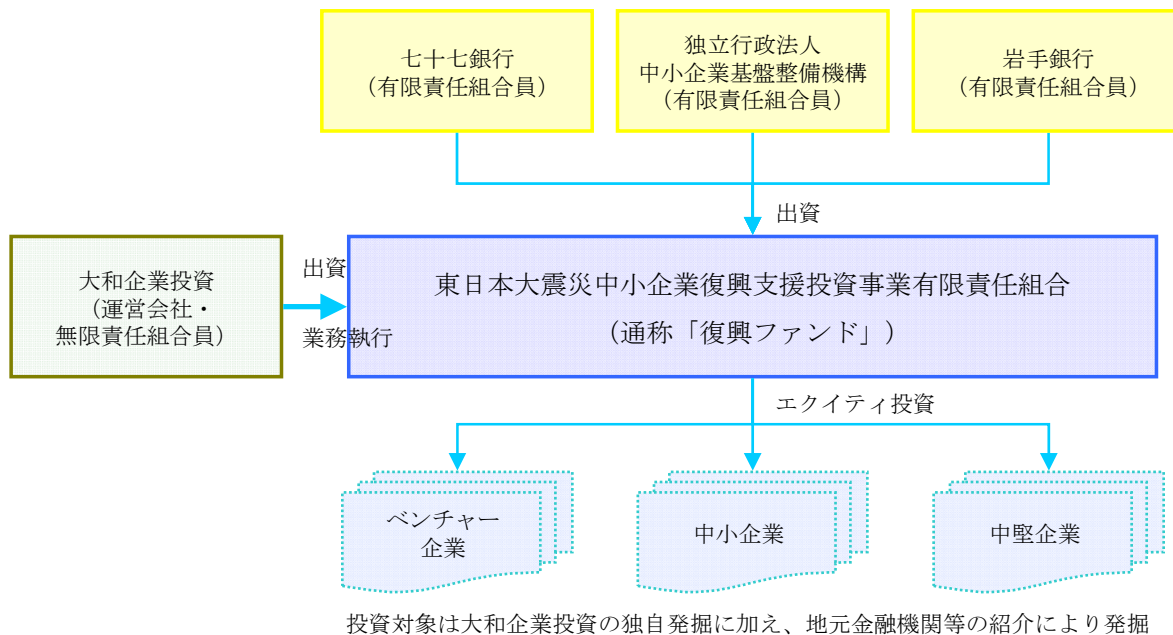
株式会社マルヤ五洋水産は、南三陸産のアワビ、メカブ等を取扱う水産加工業者であり、活アワビの取扱高は国内有数で全国の卸市場に供給しております。また、乾燥アワビは、高品質な加工技術に裏打ちされ、「五星牌」のブランドで国内外において高い評価を獲得しています。

同社は、東日本大震災により、活アワビの畜養場、メカブ加工工場等が被災し、商品の他、工場設備の流失被害を蒙りましたが、懸命な復旧の取り組みにより、2011年11月から活アワビの仕入れ・市場への供給を再開しております。

復興ファンドによる安定的な長期資金の供給により、両社の財務基盤の強化、被災事業の早期復旧に寄与できるものと考えております。

復興ファンドでは、被災企業、被災地域の復興の一助を担うべく、今後も支援に取り組んでまいります。

2. ファンドの概要 (2012年3月28日現在)



- (1) 名 称： 東日本大震災中小企業復興支援投資事業有限責任組合
- (2) 設 立 日： 2012年1月31日
- (3) 規 模： 70億円
- (4) 出 資 者： 無限責任組合員 (運営会社) 大和企業投資株式会社
有限責任組合員 独立行政法人中小企業基盤整備機構
株式会社七十七銀行
株式会社岩手銀行
- (5) 期 間： 組合期間 12年
(必要があれば最長3年以内の延長を行うこともあります)
投資期間 7年
- (6) 投資対象： 東北6県と茨城県に本店又は主要な事業拠点を置き (又は主要な事業拠点を置く計画があり)、当該地域での雇用維持・拡大・創出が見込まれる未上場企業

3. 運営会社の概要

- (1) 名 称： 大和企業投資株式会社
- (2) 事業内容： プライベート・エクイティ投資事業
- (3) 創 業： 1982年8月
- (4) 資本金： 18,767百万円
- (5) 株 主： 大和証券グループ
- (6) 拠 点： 本 社 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
関西支社 大阪府大阪市北区曽根崎新地一丁目13番20号
東北支社 宮城県仙台市青葉区中央二丁目8番13号
海 外 香港・ホーチミン

以 上